

## 2-(2) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う防犯対策等について

### 1. 子どもが留守番中の家庭への空き巣の侵入

- ・ 去る4月15日、市内において、  
中学生が留守番をしている家庭に空き巣が侵入する事件が発生しました。
- ・ 幸いにも、当該生徒が危害を加えられることはありませんでしたが、  
他県では、留守番中の子どもが空き巣と鉢合わせた事件なども発生しており、  
大変憂慮しております。
- ・ 保護者の皆さんには、各学校を通じてメール配信で注意喚起を行ったところ  
であります。今一度、それぞれのご家庭において、
  - ・ 自宅の玄関、勝手口、窓の施錠を確実に行う
  - ・ 子どもの留守番中はテレビや照明をつけて在宅中であることをアピールする
  - ・ 異変を感じた際に、どこに逃げ込むかなど、  
万が一の時の対応を親子で予め話し合っておくなどの対策をしっかりと講じていただくことをお願いいたします。

### 2. 新型コロナウイルス感染症に便乗した犯罪（窃盗、詐欺、勧誘）

そして、この他にも、新型コロナウイルスに便乗した卑劣な犯罪が多発しています。

#### (1) 窃盗事件

- ・ 県内では、休業中の事務所や店舗を狙う出店荒らしが相次いでいると伺っています。
- ・ また、全国では、ショッピングセンターや公共施設、駐車車両などから、  
マスクや消毒液が盗まれるといった事件も発生しているとのことです。
- ・ 警察も、先月16日に玉宮町や柳ヶ瀬商店街で特別パトロールを実施するなど  
警戒を強めておりますが、事業者の方々におかれても、
  - ・ 事務所に現金を保管しない
  - ・ シャッターを閉める
  - ・ 防犯カメラを設置する など、防犯体勢の強化に努めていただきたいと思います。

#### (2) 詐欺や勧誘行為

一方、感染症に便乗した、悪質な詐欺や勧誘行為も横行しております。

- ・ その内容は、当初は、感染症に対する人々の漠然とした不安につけ込み、
  - ・ 感染症の検査が無料で受けられる
  - ・ 水道管にウイルスが付着している などと偽るものであったのが、最近は、

- ・マスクや消毒液を、一方的に送り付けて高額な代金を請求する
- ・給付金の手続きを装った口座番号や手数料の騙し取り
- ・事業の資金繰りにつけ込んだ融資の勧誘 など

**現実に人々の生活に及んでいる影響や、国や自治体の緊急対策に便乗した、より一層悪質な内容のものが増えているとのことであります。**

- ・今後、こうした**詐欺・勧誘行為は、国の特別定額給付金を狙って増加し、その手口も益々巧妙化**していくことが懸念されます。
- ・市民の皆さんには、心当たりのない相手や団体からの**不審な電話やメール**には、**毅然と対応**して頂くようお願い申し上げます。
- ・そして、万が一、不審な事案に遭遇したり、トラブルにあたりした場合には、**第三者や警察、本市の防犯・交通安全課や消費生活センター**などへ、**速やかにご相談**ください。

### **3. 学校休業の長期化に伴う児童生徒等への支援**

- ・最後に、学校の休業が長期化していることに伴う児童生徒等への支援についてです。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、**学校の休業や外出自粛が長期化**しております。
- ・そのため、**子どもたちが**、「友達に会えないこと」や「遊びに行けないこと」、あるいは、「運動不足になっていること」などが大きなストレスとなり、**心身に不調**をきたしていないか大変**心配**しております。
- ・また、通常とは異なる生活が続くことで、保護者も強いストレスを溜め込み、**虐待のリスク等が高まる可能性も危惧**されるところであります。
- ・感染予防のため直接会うことが困難な中、各学校においては、
  - ・**電話連絡等で定期的に状況を確認**するとともに、お手元にお配りしている、
    - ・電話で言いにくいことでも、**郵送や学校のポストに投函して相談**できる、「**なんでも相談カード**」や、
    - ・「エールぎふ」をはじめ、悩み事に応じた様々な**相談機関を一覧で紹介**した「**みんなの電話相談**」を各家庭に**配付**する など、
- 子どもたちや保護者の**SOSを見逃さないよう様々な取り組み**を行なっています。
- ・さらに、各学校において、**5月12日、13日、14日の3日間、教師やスクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者を対象に「困り事電話教育相談重点期間」**を設け、あらゆる困り事について相談できる体制をとります。
- ・報道各社におかれても、これらの相談窓口をご紹介いただくとともに、子どもたちや保護者の皆さんに向け、悩み事等は一人で抱え込まず、気軽に相談窓口へ連絡していただくことを呼びかけていただきたいと思います。